E

哺乳びん・乳首の消毒、医療器具等の消毒に

第2類医薬品

1000mL



哺乳びん・乳首・医療器具等消毒液

ピュリファン®P

PURIPHAN®P

健栄製薬株式会社
大阪市中央区伏見町2丁目5番8号
電話番号　06(6231)5626

⚠使用上の注意（使用前に必ずお読みください）

相談すること　使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症　状
皮　ふ	あれ、発疹・発赤、かゆみ

〔効能効果〕〔用法用量〕

効能効果	用法用量	濃度	消毒溶液1L調製時のピュリファンPの必要量
哺乳びん・乳首の消毒	哺乳びん・乳首を洗浄、水洗いした後、本剤の80倍液に1時間以上浸してください。	0.0125%	12.5mL
医療器具の消毒	本剤の20～50倍液に数分間浸すか、清拭してください。	0.02～0.05%	20～50mL
器具・物品などの消毒	本剤の20～50倍液に数分間浸すか、清拭してください。	0.02～0.05%	20～50mL
室内・便所・浴室の消毒	本剤の20～50倍液で清拭してください。	0.02～0.05%	20～50mL
排泄物の消毒	本剤の1～10倍液を用いてください。	0.1～1%	100～1000mL

〈用法用量に関連する注意〉
- ●用法用量を厳守してください。（熱湯での希釈は避けてください。）
- ●目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。
  なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- ●酸性の洗浄・漂白剤、シアヌール酸系の製品等との混合は危険なので避けてください。
- ●金属製の容器は、変質することがあるので、用いないでください。また、哺乳びんバサミ・スプーン等の金属製品や指輪等を消毒溶液につけることも避けてください。
- ●調製後、消毒溶液が変色した場合は、水質が本剤には不適当なので、その水での本剤の使用を避けてください。
- ●化学繊維、皮革、毛、絹製品への使用を避けてください。
- ●あやまって飲みこんだ場合は、すぐに水・生卵・ミルク等を飲み、医師に相談してください。

〔成分分量〕次亜塩素酸ナトリウム　1%

〈成分に関連する注意〉
消毒する製品によっては印刷面、材質等を変色（変質）する場合があるので注意してください。

〔保管及び取扱い上の注意〕
- ●直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- ●小児の手の届かない所に保管してください。
- ●他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- ●衣類等につくと脱色、変色することがあるので注意してください。
- ●使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

〔哺乳びん・乳首の消毒方法〕
①哺乳びん・乳首を授乳後すぐにブラシと食器用洗剤で洗い、水でよくすすいでください。
②哺乳びん・乳首を消毒溶液（本剤の80倍液）中に完全に沈め、次の授乳まで1時間以上浸漬させます。
消毒溶液は、24時間ごとに新しく調製してください。
③調乳の直前に哺乳びん・乳首を取り出し、消毒溶液をよく振りきって使用してください。

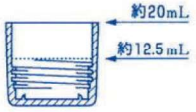
哺乳びん・乳首の浸漬



哺乳びん・乳首を、中に気泡が残らないように消毒溶液中に完全に沈め、次の授乳まで1時間以上浸漬させます。消毒溶液は、24時間ごとに新しく調製してください。

〔希釈方法〕本剤のキャップ1杯は約20mL

調製量	10倍液	20倍液	50倍液	80倍液
1L	100mL	50mL	20mL	12.5mL
1.6L	160mL	80mL	32mL	20mL



Ⓡ登録商標

まぜるな危険

●酸性の洗浄・漂白剤、シアヌール酸系の製品と混合すると塩素ガスが発生して危険ですのでおやめください。

4 987286 303352
見本 100%
プラ
キャップ：PP
ボトル：PE
ラベル：PS

哺乳びん・乳首の消毒、医療器具等の消毒に

哺乳びん・乳首・医療器具等消毒液

ピュリファンP®

第２類医薬品

PURIPHAN® P

⚠使用上の注意（使用前に必ずお読みください）

相談すること　使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症　状
皮　　ふ	あれ、発疹・発赤、かゆみ

〔効能効果〕〔用法用量〕

効能効果	用法用量
哺乳びん・乳首の消毒	哺乳びん・乳首を洗浄、水洗いした後、本剤の80倍液に１時間以上浸してください。
医療器具の消毒	本剤の20～50倍液に数分間浸すか、清拭してください。
器具・物品などの消毒	本剤の20～50倍液に数分間浸すか、清拭してください。
室内・便所・浴室の消毒	本剤の20～50倍液で清拭してください。
排泄物の消毒	本剤の１～10倍液を用いてください。

健栄製薬株式会社
大阪市中央区伏見町２丁目５番８号
電話番号　06(6231)5626

〈用法用量に関連する注意〉
- 用法用量を厳守してください。（熱湯での希釈は避けてください。）
- 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- 酸性の洗浄・漂白剤、シアヌール酸系の製品等との混合は危険なので避けてください。
- 金属製の容器は、変質することがあるので、用いないでください。また、哺乳びんバサミ・スプーン等の金属製品や指輪等を消毒溶液につけることも避けてください。
- 調製後、消毒溶液が変色した場合は、水質が本剤には不適当なので、その水での本剤の使用を避けてください。
- 化学繊維、皮革、毛、絹製品への使用を避けてください。
- あやまって飲みこんだ場合は、すぐに水・生卵・ミルク等を飲み、医師に相談してください。

〔成分分量〕次亜塩素酸ナトリウム　１％

〈成分に関連する注意〉

消毒する製品によっては印刷面、材質等を変色（変質）する場合があるので注意してください。

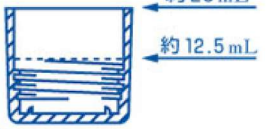
〔保管及び取扱い上の注意〕
- 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- 衣類等につくと脱色、変色することがあるので注意してください。
- 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

〔哺乳びん・乳首の消毒方法〕

①哺乳びん・乳首を授乳後すぐにブラシと食器用洗剤で洗い、水でよくすすいでください。

②哺乳びん・乳首を消毒溶液（本剤の80倍液）中に完全に沈め、次の授乳まで１時間以上浸漬させてください。消毒溶液は、24時間ごとに新しく調製してください。

③調乳の直前に哺乳びん・乳首を取り出し、消毒溶液をよく振りきって使用してください。



キャップ

〔希釈方法〕本剤のキャップ１杯は約20mL

調製量	10倍液	20倍液	50倍液	80倍液
1L	100mL	50mL	20mL	12.5mL
1.6L	160mL	80mL	32mL	20mL

Ⓡ登録商標

まぜるな危険

●酸性の洗浄・漂白剤、シアヌール酸系の製品と混合すると塩素ガスが発生して危険ですのでおやめください。